

# 青い波北陽台

## 校訓の意味

校長 大川周一

つつじ坂を登ると、眩しい新緑とともに「校訓」が鮮やかに目に飛び込んできます。本校のように校訓碑が正門の正面に位置する学校は珍しく、それだけに、長崎北陽台生には校訓に込められた建学の精神をしっかりと胸に刻んでほしいという、創立当時の諸先生方の熱い思いを感じてなりません。

去る4月8日の入学式の式辞で、全校生徒に対して「大きな夢や理想を抱け」ということを述べました。VUCAの時代にあって、どんな未来を創り、どんな社会を築いていきたいのか、そして自分は将来どんな分野で社会に貢献したいのか、一人ひとりが真剣に考えてほしいと思います。なぜなら皆さんは、将来さまざまな分野で未来を創る担い手となり、社会のリーダーとして活躍が期待される存在だからです。そのために必要となるのが人生の土台づくりです。まさに本校での生活は、人生の土台を築くための貴重な三年間であると言えます。私は、その土台づくりの道標こそが校訓にあると思います。



生徒の皆さんは、本校の「校訓」をどのように捉えているのでしょうか？ 以下に、式辞の抜粋を掲載しますので、今一度目を通し、自分なりにその意味を考えてみてください。

『人は、どのような基本がどの程度身についているかによって、行動としてそのことが表に現れてくるものです。また、行動の基本がなければ、応用力や汎用力は身につきません。本校の校訓は「自学・創造」の二綱、「やさしく、きびしく、たくましく」の三領からなります。校訓二綱にある「自学」とは、様々なことを主体的に学び、自ら考え、選択し、実践する力であり、「創造」とは、多様な人々と協働しながらゼロから1を作り出す営みです。いずれも「なぜだろう、どうしてだろう」といった知的好奇心や、「納得いくまでとことん調べて研究してみよう」といった探究心が、その根底になければなりません。

次に、三領にある「やさしく」とは、人に対して、真心がこもっていて、周囲への配慮や思いやりの心を忘れないということです。「きびしく」とは、自分が苦手なことや嫌なことから逃げずに、正面から向き合い、克服しようとする営みです。そして、「たくましく」とは、心身ともに健やかで、意志が強く、多少のことではくじけず、勢いが満ち溢れている様子を指します。校訓は抽象的で具体性はありませんが、深みがあります。その時々で、何をなすべきかを自分の頭で考え、選択し、行動しなければなりません。この抽象的な言葉を具体的に実践できるようになったときこそ、皆さん一人ひとりが成長している証となります。・・・(以下省略)』

校訓は、学校教育の理念や理想を明文化したのですが、その存在意義は、学校づくりに関わる生徒や教職員に価値観の共有をもたらすことにあります。「こういう学校にしたい」という価値観を共有することで、具体的な目標に向かって一致団結した取組を進めることができ、個々の取組だけでは得られない大きな成果をもたらすことに繋がります。

千古不易な校訓の意味をよく理解し、そのことを意識的に実践することで、皆さん一人ひとりの人間力(知力×徳力×体力)が、より一層向上していくことを期待しています。

## ＜新転任職員の紹介＞

職		クラス担任	担当教科	部活動顧問	前任校
教頭	副島 俊彦		理科(化学)		長崎西高校
教諭	大久保 耕造	2-2 副担	保健体育	野球	長崎西高校
教諭	増本 涼子	2-1 副担	英語	女子バドミントン	諫早東高校
教諭	高比良 奈々	3-5 副担	国語	卓球・写真	大村高校
教諭	下條 尚子	1学年主任 1-6・7 副担	英語	放送	壱岐高校
教諭	内野 悠美	3-3 正担	国語	弓道	佐世保北高校
教諭	松田 加保里	1-7 正担	理科(化学)	女子バレーボール 美術	五島高校
教諭	中野 祐志	1-3 正担	数学	ハンドボール	新規採用
講師	パーカー・ ジョシュア・ フォレスト	2-6 副担	英語	卓球・英会話	新規採用
教諭	白石 航也	1-5 副担	理科(物理)	男子テニス	新規採用
教諭	村里 和久	3-4 副担	保健体育	男子 バスケットボール	佐世保南高校
教諭	武富 忠敏	3-8 副担	英語	弓道	諫早商業高校
養護 教諭	田中 由美				北松西高校
主任	兼松 真弓				西彼農業高校
主事	荒木 真生				盈進小学校

## <歓迎遠足>

4月19日(金)、天候にも恵まれて歓迎式と歓迎遠足が行われました。学校グラウンドで新入生代表宮浦康太朗さんの挨拶や歓迎行事を終えた後、約4キロの道のりを歩いて長与町総合公園運動広場に到着しました。到着後は昼食と自由時間で生徒たちはクラスの仲を深めていたようです。生徒の皆さんには、これから続く様々な生徒会行事を通じて、有意義な学校生活を送ってほしいと思います。本行事実施にあたり、地域の皆様には生徒の歩行を温かく見守っていただき大変ありがとうございました。





## <文理探究科・理数科ガイダンス>

4月11日（木）7校時、理数科3年生、文理探究科2年生、入学してきた文理探究科1年生が体育館に集まり、文理探究科・理数科ガイダンスが行われました。

新入生との親睦を図るとともに、本校における文理探究科としての心構えに触れた後、文理探究科2年生からは長崎外国語大学や長崎大学水産学部での研修、東京・つくば方面への研修旅行、冬季研修について活動紹介を行いました。

また、理数科3年生からは長崎大学医学部や長崎県立大学での研修と福岡県の新宮高校との交流学习について活動紹介を行い、課題研究の各分野が発表を行いました。



理数科3年生 代表挨拶



「文理探究科」概要説明



活動紹介（文理探究科2年生）



活動紹介（文理探究科2年生）



活動紹介（理数科3年生）



活動紹介（理数科3年生）

## Bear your own fruit, and give it to others.

1 学年主任 下條 尚子

入学して1か月が経過しようとしています。入学式が月曜日だったため、翌日から一気に1週間高校生活に突入しました。導入期指導では、実力テストをはじめ、「北陽台を知る」というテーマの元、各分掌主任やOG 教員の講話を行いました。また、タブレットの使用設定や校舎案内、図書館オリエンテーション、国数英の教科オリエンテーションも実施しました。週の後半にはクラス対抗で合唱コンクールを体育館で開催しました。1位は7組です。どのクラスも練習時間はわずかしかなかったようですが、最初のクラス活動として、クラスの輪が形作られたと思います。その週明け、部活動集会が実施されました。部活動等、学習以外の活動は高校生活を充実させる大切な要素です。クラス以外の友人や先輩との交流を期待しています。

学校グラウンドで2、3年生による歓迎行事が開催された後、皆元気に目的地まで到達しました。天気もよく、高校入学後、初めて学校で楽しく友人と交流できたひと時でした。

## 「 次の一年の始まり～中堅学年として～ 」

2 学年主任 山口 貴明

令和6年度がスタートしました。45 回生の皆さんも2年生となり、学校を支える中堅学年となりました。支えるための「軸」は育ってきていますか？

年度当初の学年集会では3つのことについて話をさせてもらいました。

一つ目は学年スローガンの確認。今年も45 回生のスローガンは

「 4C 」

*Change* (チェンジ・変化する勇氣)

*Chance* (チャンス・今がその時)

*Challenge* (チャレンジ・失敗を恐れない)

*Captainship* (キャプテンシップ・自ら動き、周りを導く力)

です。特に今年は皆さんの「Captainship (キャプテンシップ・自ら動き、周りを導く力)」の育成に力を入れていく一年になります。中だるみしている場合ではありません。成長の一年にしましょう。

次に、クラス替えをしてから心構えについて話をしました。「前のクラスの方がよかった」などという過ぎたことばかりに目を向ける年寄りみだの考えは即刻捨ててください。若いあなたたちは常に「今がベストだ」という生き方をする。新たな友人、楽しいクラスを自分たちで作っていきましょう。

最後に話したのは、年度末にも伝えましたが、「周囲に対する配慮」「自分の言動が相手を傷つけていないか」ということに今一度思いを巡らせるということです。物事の判断基準は「好き・嫌い」ではなく、「正しいのか・正しくないのか」。あなたたちが成長していくためにはしっかりと身につけなければならないものです。それぞれが正しい判断をするための「モノサシ」を自分の中に持てるようになってほしいと思います。

おそらく今年も山あり谷あり。いいことばかりではなく、辛いこともあるでしょう。でも、そのすべてがあなたたちにとっては成長するための貴重な経験です。すべてを受け入れ、立ち向かっていく強さを身につけましょう。楽しみな一年です。今年もみんなで頑張っていきましょう。

## 「Be the Change」～第3章～

第3学年主任 川崎健太

今年度も引き続き44回生と学ぶことができ嬉しく思います。今年度もよろしくお願いたします。

いよいよ最高学年として、それぞれの自己実現へ向けて、進路を決定する時期となりました。長崎北陽台高校のリーダーとして学校を牽引し、それぞれの目標を達成できるようサポートに努めてまいります。

### <学年目標（44回生の目指す姿）>

1. 心身の健康に留意し、自己実現するための体力・精神力を身に付ける
2. 自己調整型の主体的学習者を目指す
3. 将来のビジョンを抱き、自らの進路や実現のための方策を定め実行できる

### <3学年の先生方の紹介>

以下の先生方で、44回生3学年を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

主任：川崎 副主任：朝野

組	担任	副担任	在籍数	学科
1組	永山 一郎（英語）	吉野 健一郎（日本史）	33	普通科（文系）
2組	山口 美也子（国語）	四辻 浩二（保健体育）	33	普通科（文系）
3組	内野 悠美（国語）	渡辺 自子（公民）	33	普通科（文系）
4組	朝野 美夏（数学）	酒井 明彦（英語） 村里 和久（保健体育）	34	普通科（理系）
5組	内藤 健一（物理）	高比良 奈々（国語）	34	普通科（理系）
6組	岩本 勇太（数学）	青崎 正史（化学）	34	普通科（理系）
7組	岩崎 春（化学）	川崎 健太（数学）	34	普通科（理系）
8組	宮崎 輝（生物）	武富 忠敏（英語）	38	理数科
学年所属	榎田 礼子（実習助手）		273	



<歓迎遠足>

4月19日に歓迎遠足が行われました。天候にも恵まれ、各クラス楽しむ様子が見られました。

1組

2組



3組

4組



5組

6組



7組

8組

